

第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会宮城県代表決定戦一次予選

開催！

昨年8年ぶりにこの大会を突破し、最終予選に進んだ経験から、「ふたたびグランディに行こう！」を合言葉に、令和6年9月8日（土）大崎市古川総合体育館を会場に行われた第77回全日本バレーボール高等学校選手権宮城県代表決定戦一次予選に出場しました。

新チームは2年生2名、1年生6名と若いチームであり、この暑い夏を全員で乗り越え、着実に力をつけてきました。

今年は3年生2名も出場を決め、チームに経験と落ち着きを与えながら「戮力協心」の言葉通り、全員バレーで1回戦、2回戦と突破していきました。

グループ代表決定戦の対戦相手はシード校である大崎中央高校でしたが、第1セットからともにチームの良さを発揮し、決定戦にふさわしい攻防が展開されました。最後はデュースに持ち込みますが、残念ながら24-26でセットを失います。

第2セットは第1セットの流れを振り切る勢いでラリーを制し、相手チームのアクシデントもあったものの25対14で一気にセットを奪い返しました。

最終セットは一進一退の中、それぞれのチーム持てる力を発揮し、ここでもデュースまで試合は進んでいきます。最後はシード校の大崎中央が押し切り、セットカウント1-2で惜敗、2年連続での最終予選進出はなりませんでした。

この夏を振り返れば、異常な暑さの中対策を立てながら練習を重ねました。自分たちがやれることを工夫して、様々な取り組みに挑戦してきました。もう少しだったという思いと、さらなる基礎力向上の必要性を痛感した大会でした。

代表となった大崎中央高校の健闘を祈念するとともに、今回学んだことを活かし、新人戦ではまた成長した宮城第一高校のバレーボールを表現できるよう練習していきたいと思えます。

第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会宮城県代表決定戦一次予選会

令和6年9月8日（土） 大崎市古川総合体育館

1回戦	対	仙台青陵高校	2	(25-5	25-4)	0	勝利
2回戦	対	南三陸高校	2	(25-3	25-5)	0	勝利
決定戦	対	大崎中央高校	1	(24-26	25-14	25-27)	0 惜敗